

(別紙4(2))

事業所名 グループホームうらら

目標達成計画

作成日: 令和3年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	本人の状態に十分留意して対策しているが、転倒の危険性もあり4点柵使用している。 また、かき傷による身体損傷がありミトンを使用している。	身体拘束に頼らないケアに取り組む意識を全職員で共有しながら介助に向けて取り組む。	・4点柵はL字バーを活用して拘束を解除した。 ・ミトンを外したタオルを皮膚に置いて直接指が触れないよう工夫した。	1ヶ月
2	26	介護計画について、担当者会議に本人や家族の参加が少なく、家族と話し合う場の調整が望まれる。	介護計画に本人や家族の意見が反映しやすい仕組みづくりを行う。	新型コロナウイルス感染予防対策を考慮しながら、面談方法を工夫したり、オンライン会議への参加を試みる。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。